

マエダハウジング府中町ふれあい福祉センターでの障害福祉サービスの運営に関するサウンディング型市場調査の結果について

府中町では、マエダハウジング府中町ふれあい福祉センターでの障害福祉サービスの効率的な管理運営や利用者及びサービス水準の向上を図るため民間事業者様との対話によるサウンディング型市場調査を実施しましたので、その結果をお知らせします。

今後、頂いたご意見ご提案等を参考に障害福祉サービスの事業実施に向けての管理運営について検討していきます。

1 参加事業者数

2者

2 個別対話実施日

令和7年9月18日・22日

3 個別対話の結果概要

1 事業者を公募した場合の関心度、実現可能性に関する所見について

事業者を公募した場合の関心度について

- ・2者とも大いに関心がある。

事業者を公募した場合の実現可能性についての意見がありました。

- ・地域活動支援センターⅡ型と総合事業通所型の連携による包括的な支援体制の構築により、十分な実現可能性があるとの提案がありました。
- ・障害福祉サービスを実施していくにあたり、介護保険サービスとの連携により、実現可能性があるとの提案がありました。
- ・町内の通所需要(高齢・障害の双方)に実効ある運営について提案がありました。
- ・ふれあい福祉センターを拠点とした健康・子育て・就労支援等のプログラムを恒常的に提供できるとの提案がありました。
- ・生活介護と就労継続支援B型の一体運営について提案がありました。
- ・人材基盤・地域連携の蓄積を活用し、短期間で可能な事業実施について提案がありました。

2 管理・運営について

障害福祉サービスの効率的な管理運営を実施するための意見がありました。

- ・長期安定的な事業として推進するため、継続的な管理運営が必要であるとの意見がありました。
- ・長期契約での管理運営により、利用者・家族・地域に対して継続性の高い支援体制が確立できるとの意見がありました。
- ・開館日は、利用者の社会参加と自立を支援するため、ニーズに合わせた柔軟な設定が必要であるとの意見がありました。
- ・人員育成、安全衛生、BCP、情報公開を含む運営ガバナンスを整備し、公共施設としての信頼性と可用性を高める必要があるとの意見がありました。
- ・地域活動支援センターⅡ型と介護保険総合事業通所型の複合的な運営による、障がいのある方への社会参加支援や高齢者向けのプログラムの提供について提案がありました。
- ・生活介護(共生型)・就労継続支援B型・地域交流・多目的スペースの一体的な運営について提案がありました。
- ・生活介護(共生型)の土曜日の提供の提案がありました。
- ・地域カフェ、子ども食堂等の開催について提案がありました。
- ・地域交流・多目的スペースの運営での就労継続支援B型の利用者の実践訓練の場の提供について提案がありました。
- ・持続可能な運営のため、町の財政的な支援調整が必要である。公共性と持続可能性のため、運営用途別の使用料設定と明確な役割分担を事前に合意する必要があると意見がありました。
- ・施設設備などのリスクには、費用負担・減免・代替提供の仕組みを予め定める必要があるとの意見がありました。

3 施設・物品について(ハード面)

施設・設備の有効活用について意見がありました。

- ・既存の施設設備、備品を活用するための再評価が必要であるとの意見がありました。
- ・備品、専門機器の計画的な整備について意見がありました。
- ・入浴支援のための入浴施設機器の改修について意見がありました。
- ・利用者の安全性、快適性、重度対応力の観点からの施設設備の改修について意見がありました。

4 障害者支援について(ソフト面)

3階設備機能を活用した障害者支援の充実・拡充について意見がありました。

- ・地域活動支援センターⅡ型と高齢者向けの地域密着型サービスによる支援充実について提案がありました。
- ・生活介護(共生型)と就労継続支援B型による支援充実について提案がありました。
- ・障害福祉サービスと介護保険サービスの一体的運営により、65歳以上の要介護認定を受けた障がいのある方の介護保険サービスへの円滑な移行できるとの提案がありました。
- ・世代や障がいの有無を超えた活発な交流について提案がありました。
- ・地域カフェ、子ども食堂について提案がありました。
- ・計画相談支援の併設、レスパイトケアの提案がありました。
- ・医療・福祉・教育機関連携について提案がありました。

5 自由提案・懸念事項等について(ある場合のみ)

- ・継続的な財源の確保や行政との連携について意見がありました。
- ・地域福祉の新たな展開を図るための企業連携について提案がありました。
- ・人員基準の運用、設備更新、施設使用料などについて意見がありました。

4 今後の方針

公募参加に意欲的な事業者が複数あることを確認できました。また、個別対話事業者からの貴重なご意見をお聞きすることができました。

今後、施設整備等についての課題を整理したうえで、マエダハウジング府中町ふれあい福祉センターでの障害福祉サービスの管理運営等を十分に検討し、障害福祉サービスの充実と質の向上となるよう具体的に検討を進めます。